



## 警告のニューズレター「角笛」

発行日：2018年5月発行（第97号）

発行：警告の角笛出版

価格：フリーペーパー

角笛 HP: <http://www.geocities.co.jp/Technopolis-Mars/5614/>

### 【目次】

- ◎巻頭メッセージ：「偽りを行なう者」 エレミヤ
- ◎時代を悟る「地上の繁栄を求める人々」 H.F
- ◎お知らせコーナー 「本の紹介」

### [巻頭メッセージ]

#### 「偽りを行なう者」 by エレミヤ

本日は「偽りを行なう者」というタイトルでメッセージしたいと思います。艱難前携挙説をはじめとする偽りの教理を作り上げたり、吹聴、宣伝する人々は天の都に入れず追い出されるようになる、と聖書が警告していることばを見ていきたい、と思います。聖書は以下の様に偽りを行なうものは天の都に入れず、逆に外に出されることを明言しています。

黙示録22:15 犬ども、魔術を行なう者、不品行の者、人殺し、偶像を拝む者、好んで偽りを行なう (pseudos) 者はみな、外に出される。

<偽りを行なうものとはどのような人々をさすのか？>

ここでいう「好んで偽りを行なう者」とはいったいどのような人々なのでしょう

か？考えてみましょう。偽りを意味する pseudos というギリシャ語は以下でも使われています。

黙示録 21:27 しかし、すべて汚れた者や、憎むべきことと偽りとを行なう者 (pseudos) は、決して都には入れない。小羊のいのちの書に名が書いてある者だけが、はいることができる。

ここでも偽りを行なう者は天のエルサレムの都には入れないことが再度書かれています。ですので、神がこの偽りを行なうことを大変憎んでいることがわかるのです。この偽りを行なうとは具体的にはどのようなことなのでしょう？考えてみたいと思うのです。

<偽りを行なうとは教会内でサタンの意思を行うこと>

偽りは悪魔と関係があります。以下を見てください。

ヨハネ 8:44 あなたがたは、あなたがた

## 「偽りを行なう者」 by エレミヤ

の父である悪魔から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願っているのです。悪魔は初めから人殺しであり、真理に立ってはいません。彼のうちには真理がないからです。彼が偽りを言う (pseudos) ときは、自分にふさわしい話し方をしているのです。なぜなら彼は偽り者であり、また偽りの父であるからです。

この箇所では悪魔が偽りものであり、真理にたってはいないことが書かれています。そして悪魔は初めから人殺しであり、人を滅びに至らせ、永遠の命を奪うために偽りを言うことが書かれています。

このことは事実です。聖書の中で初めて悪魔が登場したのは、あのエデンの園のときです。そのとき、最初の人の子エバは、悪魔の偽りに惑わされ、真理から外れました。そしてエバもアダムも神の禁じた木の実を食べ、死ぬようになってしまったのです。まことに悪魔は、はじめから人殺しであり、神の真理を曲げ、偽りを述べる存在なのです。そしてこのようなこと、すなわち人を惑わし、真理を曲げ、人々を滅びに至らせることこそ、「偽りを言う (pseudos)」ということばの聖書的な意味合いなのです。

さて、上記悪魔に関することばは、主イエスとユダヤ人たちとの話の中で出てきたことばです。主はこれらのユダヤ人に対して、「あなたがたは、あなたがたの父である悪魔から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願っているのです。」と語っています。ですので、この箇所からわかることがあります。それは、あの悪魔、エデンの園でエバやアダムをだました悪魔は、これらのユダヤ人、神の民の中に働いている、ということです。そし

てもう一つ「あなたがたの父である悪魔から出た者」と呼ばれる人々が神の民の間に存在している、ということです。そして、さらにそれらの人々は他でもない神の民の間で、「あなたがたの父 (悪魔) の欲望を成し遂げたいと願っている」ことをも知っています。具体的には、これらのユダヤ人は、悪魔に吹き込まれた教理や教えを神の民の間に広げ、結果として、神の民を滅びに至らせ、その命を奪うように働く、ということなのです。さらにこの節の前にはこのようなことばが書かれています。

**ヨハネ 8:43** あなたがたは、なぜわたしの話していることがわからないのでしょうか。それは、あなたがたがわたしのことばに耳を傾けることができないからです。

ここで主は、そのような神の民、ユダヤ人、すなわち、偽り者である悪魔を父とする人々は、イエスの正しいことばを「わからない」さらに「わたしのことばに耳を傾けることができない」と語りました。ですからこのことばからわかることはこのことです。

1. 神の民の間に、神ならぬ、悪魔を父とし、その悪魔の欲望を達成するべく、用いられている人々が存在している。
2. これらの人々の語る偽りの教えは悪魔から出たものであり、それに惑わされるなら、永遠の命を失う。
3. 悪魔を父とする彼らは正しい聖書のことば、教理である主イエスの教えを理解できない、耳を傾けることができない。

## 「偽りを行なう者」 by エレミヤ

これらのことがわかるのです。

＜教会の中にも悪魔を父とする人々が存在する＞

さて、このように聖書の中で、悪魔を父とする人々に関して、主が語ったことには意味があります。それは、今の時代の私たちへの教訓なのです。なぜなら、聖書は今の私たちへの教訓、教え、警告として書かれたものだからです。以下の様に書かれています。

**1コリント10：11 これらのことが彼らに起こったのは、戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。**

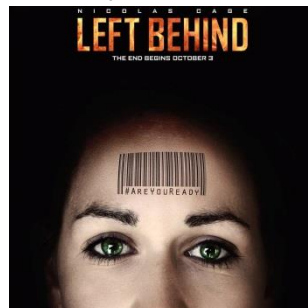
聖書の教えが語ろうとしていること、今の我々が理解すべきポイントはこのことです。すなわち、今の時代の教会にも悪魔を父とする人々が存在しており、彼らは悪魔の意思を行ない、聖書とかけ離れた偽りの教理を教会内で吹聴していることが語られているのです。そしてこのような偽りに惑わされた人々の特徴は、彼らが真理に耳を傾けることができない、悟ることができない、ということにあります。

彼らが真理に耳を傾けることができない、このことは事実です。たとえば、艱難前携挙説は明らかに悪魔に靈感された偽りの教えであり、真理から出たものでも、主の語られた教えでもありません。この教えを広めたJ.N. ダービーが、霊媒女性の見た幻をもとにこの教えを作ったことは知る人ぞ知る事実です。神の霊というより、霊媒の幻が根拠なのです。この教えは悪魔に靈感された教えであり、神の民の終末の備えをつき崩し、「艱難の前に挙げられる」という

非聖書的な空想話に頼らせることが目的です。主は艱難に関して「**あなたがたは、忍耐によって、自分のいのちを勝ち取ることができます。**」ルカ21:19と語っています。主は明らかに我々が艱難を経過し、そのとき忍耐が必要になってくることを語っているのですが、この悪魔来の教えは主のことばとまったく逆の偽りを吹聴しています。しかし、悲しいかな、偽りの父により惑わされ、その意思を行なう人々は主の終末に関する正しいことばに「**耳を傾ける**」ことができません。

ですから、艱難前説のような偽りの教理を語り続ける人々は理解するべきです。これらの人々は、聖書の正しい教理を語っているのでも、終末の真理を語っているのでも、また、主の声を聞き分け、そのことばを忠実に語っているわけでもありません。逆に彼らは偽りの父である悪魔の声を聞き、その欲望、望みであるクリスチャンの滅び、永遠の命を失うことに加担しているのに過ぎない、ということを理解すべきなのです。そしてさらに大事なことをもうひとつ理解すべきです。

黙示録の中で、聖書が繰り返し、偽りを語るものが天の都に入れない、と強調するとき、そのターゲット、目当てはこのような偽りの教理を広げ、推進している人々を目標として語られていることを知るべきなのです。他人事ではないのです。



艱難前説の偽りを語るレフトビハインド

## 「偽りを行なう者」 by エレミヤ

8:45 しかし、このわたしは真理を話しているために、あなたがたはわたしを信じません。

ここでは、悪魔を父とし、その偽りの手先となっている人々は主のことば、真理の言葉は信じず、受け入れないことが語られています。このことは今の時代においても真実です。艱難前をはじめとする偽りの教理に耳を傾ける人々は、終末に関するキリストの真理を見ることも信じることもできません。その結果、彼らの語る終末の教理は、誤りや偽りのオンパレードです。たとえば、以下のとおりです。

**終末の獣の国はEUであるとの誤り：** 真実はアメリカこそ聖書の預言している終末の獣の国である。

**7年の中東和平条約との誤り：** ダニエル書の「1週の間... 堅い契約を結ぶ」との節の契約とはアブラハムと神との間に交わされた永遠の契約に関する言葉と同じ言葉。すなわち、ここで書かれているのは、多くの背教クリスチャンがキリストとの永遠の契約を破棄し、反キリストと契約を交わす日の預言。

**第3神殿建設との誤り：** 主がマタイ24章でいわれた神殿に関する預言、「ここでは、石がくずされずに積まれたまま残ることは決してありません」との預言は文字通りの物理的な神殿に関する預言ではなく、たとえとして理解すべき。神殿の石、礎石とはエペソ書によれば、使徒、預言者、さらに隅のかしら石である主イエスキリスト。神殿の石が崩されるとはこのような教会の基礎である使徒、預言者、キリストの教理が教会内で徹底的に破壊され、破棄される背教の日の預言。

このように偽りの教理のとりことなっている人々は、聖書の真理を見てはいません。どの教理をも正しくは見えていないことを知るべきです。

### <神の真理を偽りと変える>

さて、偽り (pseudos) という言葉は以下でも使われています。

**ロマ1:25** それは、彼らが神の真理を偽り (pseudos) と取り換え、造り主の代わりに造られた物を拝み、これに仕えたからです。造り主こそ、とこしえにほめたたえられる方です。アーメン。

ここでは、神の真理を偽りと取り替えることが語られています。ですから、聖書が偽りというとき、それは真理と関係があることばであり、具体的には真理の代わりに偽りと取り替えることを意味することがわかるのです。真理を偽りと取り替える、このことは残念ながら、今の教会では頻繁に行われていることです。たとえば、聖書は以下の様に終末の日に背教が来ることを明確に語ります。

**2テサロニケ2:3** だれにも、どのようにも、だまされないようにしなさい。なぜなら、まず背教が起こり、不法の人、すなわち滅びの子が現われなければ、主の日は来ないからです。

それなのに、偽りをいう人々はこの背教ということばは、出発 (departure) すなわち、携挙を指すなどと偽りを語ります。すなわち、いつの間にか教会の背教を警告するみことばが、教会の携挙を語る耳障りの良いことばに変えられているのです。このことこそ、聖書で以下の様にいう信者に都



## 「偽りを行なう者」 by エレミヤ

都合のよいことばを語る偽りの教師の教えです。

2テモテ 4:3 というのは、人々が健全な教えに耳を貸そうとせず、自分につごうの良いことを言うてもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め、

4:4 真理から耳をそむけ、空想話にそれて行くような時代になるからです。

ここでは、健全な聖書の教えに耐えられなくなった信者たちが自分にとって都合のよいことを語る教師を寄せ集め、「真理から耳をそむけ、空想話にそれて行く」時代が来ることが語られています。今がまさにその時代であり、聖書の語る真理、終末の日に正しいクリスチャンが経過する艱難に関する教理を捻じ曲げ、教会は背教せず、艱難にもあわず、その前にあげられるという壮大な「空想話」がまことしやかに語られているようになったのです。このような偽りを語る教師たちは、墮落した信者には喝采を受けるでしょうが、しかし、神の前には「偽りを語るもの」とみなされ、決して天の都に入ることはないことを知るべきです。

< 惑わす (pseudos) 力が送り込まれる >

終末の日のひとつの特徴は神が真理を曲げる人々に対して怒りを発するときであり、そしてその怒りのゆえに、人々が偽りを信じるように神から惑わしが送り込まれるときである、ということです。2テサロニケ 2:9～12 に書かれています。見てみましょう。

2テサロニケ2:9 不法の人の到来は、サタ

ンの働きによるのであって、あらゆる偽り (pseudos) の力、しるし、不思議がそれに伴い、

不法の人すなわち、反キリストが到来するその理由は、サタンが自由に活動し、偽りを自由に行なえる時代が到来するからです。そしてそうなる理由は教会の背教のゆえであり、その墮落のゆえです。ゴキブリが部屋に増えるその理由は部屋が汚くてろくに掃除もされておらず、食べかすやゴミが散らかっているからです。同じように、教会が正しく歩んでいる間は聖霊が働いており、反キリストの働きはとどめられていました。しかし、教会がその背教のゆえ、聖霊を追い出すので、結果としてサタンが自由に教会を惑わすことができる時代が到来するのです。

2:10 また、滅びる人々に対するあらゆる悪の欺きが行なわれます。なぜなら、彼らは救われるために真理への愛を受け入れなかったからです。

反キリストやサタンの働きの下で、あらゆる悪の欺きが教会内で許されます。同性愛は聖書的だとか、離婚も墮胎も神は許しているなどとの悪へ誘う偽りの教理が横行するようになるでしょう。何故そのような偽りの横行が教会内で許されるのか？その理由は彼らが決して真理を受け入れず、偽りの教理を大いに喜んでいるからです。それで、神が彼らに怒りを発し、その怒りのもとで、これらの悪の欺きが許されるようになったのです。これらのことを心にとめ、偽りから身をさけましょう。—以上—



反キリスト

現代は、世界的に繁栄の福音(繁栄の神学、健康と富の福音、成功の福音とも呼ばれる)が広がっています。繁栄の福音とは、経済的な祝福と肉体的幸福は神の意志であり、神を信じると肉体的健康と物質的繁栄がもたらされるという神学です。貧困や病は呪いであり、信仰と義の行為によって破られると考え、病や貧困の軽減がお金の寄付や肯定的な告白を通じて達成できると説かれます。

それは、1990年代、2000年代にアメリカのペンテコステ運動、カリスマ運動の影響力のあるリーダーたちによって採用され世界中に広がっています。よく知られている有力指導者の例として、オーラル・ロバーツ、ジョエル・オースチン、ケネス・コーブランド、ジョイス・マイヤー、ベニー・ヒン、ポーラ・ホワイト、があげられます。繁栄の神学の教会はメガチャーチが多く、アメリカのレイクウッドチャーチ、オーストラリアのヒルソングチャーチ、韓国のヨイド純福音教会などは世界的に有名です。アメリカの保守系ニュースサイト「ニュースマックス」は2017年米国で影響力のある福音主義者トップ100でトップ10内に繁栄の福音のリーダー2名が入っています。(3位ジョエル・オースティン、8位にジョイス・マイヤー)。また、2017年1月米国のトランプ大統領の就任式に6人の聖職者が参加しましたが、その中に、「繁栄の福音」を提唱するウェイン・T・ジャクソンと、TV伝道者ポーラ・ホワイトが含まれていました。このように繁栄の福音は大きな影響力を持っています。また2000年代、繁栄神学の教会は貧しい第三世界でも広がりを見せ、西アフリカ特にナイジェリアは爆発的に成長している地域といわれています。

確かに、繁栄の福音は、神様の契約によって我々に永遠のいのちと共に、この世での物質的

な繁栄と健康が約束されるという非常に魅力的な教えです。繁栄の福音は信者が、世間で成功し健康で物質的にも繁栄することで未信者への神の証となり、多くの人々が救われる、これこそ神の御計画であると説きます。そして多く奉仕と多くの献金をささげて、神に肯定的なことを告白していけば信仰により必ず願いが叶うと説きます。こうした繁栄の福音は信者には非常に心地よいものです。この世の物質的な豊かさを求めることが信仰的とされ、貧しさ病気や苦難は避けられ、この世でも繁栄し、天国も約束されているのですから。自分がこの世で成功することが神の栄光を表すという教えは都合がいいのです。多くの人々がこの繁栄の福音を熱狂的に受け入れています。

ヨハネ6章では、主イエスは5千人の人々に食べ物を与え、彼らは満腹し、群衆はイエスを懸命に追いかけます。イエスは追いかけてきた人々にこのように言われます。

**ヨハネ6；26** イエスは答えられて言われた。  
「まことにまことに、あなたがたに告げます。  
あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからです。」

イエスを懸命に追い求めた群衆の動機は、自分の肉体的、物質的な欲求が満たされることでした。自分たちの願望を満たす方としてしかイエスを見ていないのです。繁栄の福音に沸く人々も、イエスを追いかけてパンを求める群衆に似てはいないでしょうか。主イエスはマタイ16；24で「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。」と言われ、弟子たちは、すべてを捨ててイエスに従いました。この世の、自分の満足のためパンを求める群衆とは全く対照的でしょう。

## 時代を悟る「地上の繁栄を求める人々」 H.F

イエスの地上での生涯は、マタイ 8 : 20  
「狐には穴があり、空の鳥には巣があるが、人の子には枕する所也没有せん。」とあるように、この世の繁栄や成功とはかけ離れたもので最後には犯罪者と同じように十字架刑になられます。多くの弟子たちも殉教し、彼らもこの世では成功や繁栄とはかけ離れた生涯を送っています。この世の繁栄についてはルカ 4 章に次のようにあります。

ルカ 4 : 5 ~ 8

また悪魔はイエスを連れて行き、またたくまに世界の国々を全部見せて、こう言った。「この、国々のいっさいの権力と栄光とをあなたに差し上げましょう。それは私に任されているので、私がこれと思う人に差し上げるのです。ですから、もしあなたが私を拝むなら、すべてをあなたのものとしましょう。」イエスは答えて言われた。「『あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えなさい』と書いてある。」

一時的にこの世の富や権力や栄光は、悪魔にゆだねられているとあります。主イエスに悪魔はこの世の成功、繁栄をちらつかせ誘惑します。主イエスは悪魔を退けられ、私たちにお手本を示されました。この世は悪魔に任されており、この世の繁栄を求めることが神様の御心ではないのです。イエスは弟子達に次のように言われます。

ヨハネ 15 : 19 もしあなたがたがこの世のものであったなら、世は自分のものを愛したでしょう。しかし、あなたがたは世のものではなく、かえってわたしが世からあなたがたを選び出したのです。それで世はあなたがたを憎むのです。

イエスによりこの世から選び出されたキリスト者はこの世のものではありません。悪魔の支配のこの世から、憎まれるのです。この世の繁栄を求めることが悪魔の大きな罠なのです。

第一テモテ 6 : 9 ~ 10 金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に

投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは、金を追い求めたために、信仰から迷い出て、非常な苦痛をも持って自分を刺し通しました。

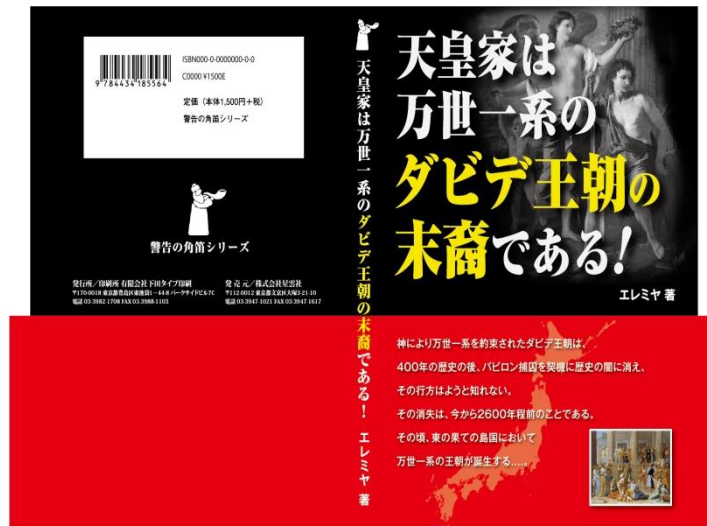
マタイ 7 : 15 ~ 17 偽預言者たちに気をつけなさい。彼らは羊のなりをしてやって来るが、うちは貪欲な狼です。あなたがたは、実によって彼らを見分けることができるでしょう。ぶどうは、いばらからは取れないし、いちじくは、あざみからは取れるわけがないでしょう。同様に、良い木はみな良い実を結ぶが、悪い木は悪い実を結びます。

実で判断しなさいと、主イエスは言われています。詳しくは述べませんが昨今、豪華な生活をしている繁栄の福音のリーダーたちの金銭的スキャンダルが、明らかにされています。彼らの物質的な欲望は明るみに出され、その実の良しあしは明らかです。私たちは見分け、悟らなくてはなりません。



Joel Austin

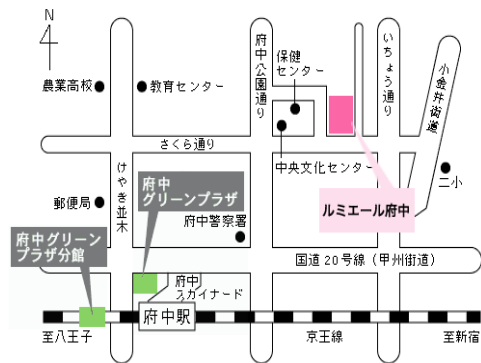
●エレミヤの新刊「天皇家は万世一系のダビデ王朝の末裔である！」



定価:¥1,500+消費税 ※注文を御希望の方は、以下へご連絡下さい。  
 警告の角笛出版 tel:042-364-2327 fax:020-4623-5255  
 mail:truth216@nifty.com

●レムナントキリスト教会「日曜礼拝」のご案内

曜日/時間:毎週日曜日 午前 10:30-12:30  
 午後 14:00-16:00  
 場所:東京都京王線府中駅10分、ルミエール(市民会館)  
 府中市府中町 2-24 (tel:042-361-4111)  
 1Fのエレベーター脇の部屋表示板で、  
 「レムナントキリスト教会」の部屋をご確認ください。  
 どなたでも来会歓迎、入場無料です。



★教会のHPもあります。

ご興味のある方は、“Yahoo! Japan”で、「府中 レムナントキリスト教会」で検索ください。  
 尚、レムナントキリスト教会はプロテスタントの教会です。ものみの塔や統一教会とは関係ありません。

☆クリスチャンの方におすすめのサイト:エレミヤの部屋

<http://www.geocities.co.jp/Technopolis/6810/>

☆クリスチャン向けへのブログサイト:終末の風

<http://whattopics.at.webry.info/>

☆クリスチャンになったばかりの方やノンクリスチャンの方におすすめのサイト:オリーブ&ミルトス

<http://remnantnotudoi.jimdo.com/>

☆ノンクリスチャン向けへのブログサイト:パンの家

<http://87494333.at.webry.info/>